

「横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの人材確保支援に向けた調査業務委託」提案書評価基準

1 基本的な評価事項

受託候補者の特定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

2 評価点

提案書の内容を評価し、評価点を与えます。評価委員 1 人あたりの評価点の満点は 116 点とします。

3 評価点の最も高い者が 2 者以上あるときの対応

評価委員の投票で多数決により当該同点者の順位を決定します。票数が同数の場合には委員長の判断により決定します。

4 評価委員会を欠席した評価委員の評価点の取り扱い

評価委員が評価委員会を欠席した場合、その評価委員会の評価点は無効とします。

5 評価方法

(1) 評価項目、評価の着目点及び配点の詳細については、以下の「横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの人材確保支援に向けた調査業務委託」プロポーザル評価基準のとおりです。

(2) 各評価項目について、3段階（5、3、0）又は2段階（1、0）によって評価を行います。また、各評価項目の評価点は、実施した評価に各項目の掛率を乗じて算出します。

【例：3段階評価で掛率が 2 の場合】

評価が 5 の場合評価点は 5 点 × 2 = 10 点

評価が 3 の場合評価点は 3 点 × 2 = 6 点

評価が 0 の場合評価点は 0 点 × 2 = 0 点

(3) 全ての評価項目を絶対評価により採点します。

横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの人材確保支援に向けた調査業務委託

| ア 業務実績に関する項目 | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
|---|----|----|---|----|-----|
| ① 国、地方自治体において、子どもに関する事業を対象にした取組の調査・分析・検討に係る業務の実績があるか | 10 | 5 | 国、地方自治体において、放課後児童健全育成事業の調査の設計及び実施の実績がある | ×2 | |
| | | 3 | 国、地方自治体において、子どもに関する事業の調査の設計及び実施の実績がある | | |
| | | 0 | 国、地方自治体において、子どもに関する事業の調査の設計及び実施の実績がない | | |
| ② 人材確保支援を対象にした取組の調査・分析・検討に係る業務の実績があるか | 10 | 5 | 国、地方自治体において、人材確保支援を対象にした調査の設計及び実施の実績がある | ×2 | |
| | | 3 | 人材確保支援を対象にした調査の設計及び実施の実績がある | | |
| | | 0 | 人材確保支援を対象にした調査の設計及び実施の実績がない | | |
| イ 業務実施体制 | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
| ① 配置予定者が十分な業務経験を有しており、業務実施に必要な人員が配置されているか。 | 10 | 5 | 十分な業務経験を有した者が複数配置されている | ×2 | |
| | | 3 | 十分な業務経験を有した者が配置されている | | |
| | | 0 | 十分な業務経験を有した者が配置されていない | | |
| ウ 提案内容 | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
| ① 業務説明書資料等から業務の目的や趣旨を理解しているか | 10 | 5 | 的確に理解しており検討が十分である | ×2 | |
| | | 3 | おおむね評価できる理解している | | |
| | | 0 | 業務内容をよく理解していない | | |
| ② 業務実施にあたっての具体的かつ実現可能な手法が提案されているか | 10 | 5 | 具体的かつ実現可能な手法の提案である | ×2 | |
| | | 3 | 具体的または実現可能な手法の提案である | | |
| | | 0 | 具体的または実現可能な手法の提案がない | | |
| ③ 業務を実施するにあたっての具体的かつ実現性のあるスケジュールが立てられているか | 10 | 5 | 調査のスケジュールや業務手法が具体的かつ実現性がある | ×2 | |
| | | 3 | 調査のスケジュールや業務手法が具体的または実現性がある | | |
| | | 0 | 業務手法やスケジュールに矛盾がみられるなど十分検討ができていない | | |
| ④ 【特定課題1】放課後児童健全育成事業の人材確保に関する現状と課題について、提案者の分析等を基に具体的に提示しているか。 | 15 | 5 | 放課後児童健全育成事業の人材確保に関する現状と課題を十分理解し、提案者の分析等による具体的な提示がされている。 | ×3 | |
| | | 3 | 放課後児童健全育成事業の人材確保に関する現状と課題を概ね理解し、提案者の分析等が提示されている。 | | |
| | | 0 | 放課後児童健全育成事業の人材確保に関する現状と課題の理解ができていない、または具体的な提示がない。 | | |
| ⑤ 【特定課題2】アンケートのクロス集計の手法について、運営主体の種別及び運営しているクラブ数等の情報毎に傾向がわかるような提案内容になっているか | 15 | 5 | 的確な提案内容になっている | ×3 | |
| | | 3 | おおむね的確な提案内容になっている | | |
| | | 0 | 的確な提案内容になっていない | | |
| エ ヒアリング | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
| ① 取組意欲の感じられる提案であるか | 10 | 5 | 取組意欲を十分に感じる提案である | ×2 | |
| | | 3 | 取組意欲を感じる提案である | | |
| | | 0 | 取組意欲を感じる提案とはいえない | | |
| ② 業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えができるか | 10 | 5 | 専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えが十分にできている | ×2 | |
| | | 3 | 専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えができる | | |
| | | 0 | 専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えができるとはいえない | | |

| オ ワークライフバランスに関する取組 | | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
|---|--|----|----|---|----|-----|
| ① 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 | | 1 | 1 | 策定し、労働局に届け出ている（従業員101人未満の場合のみ加算） | ×1 | |
| | | | 0 | 策定していない、又は策定しているが従業員101人以上である | | |
| ② 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定 | | 1 | 1 | 策定し、労働局に届け出ている（従業員101人未満の場合のみ加算） | ×1 | |
| | | | 0 | 策定していない、又は策定しているが従業員101人以上である | | |
| ③ 次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、若しくは、よこはまグッドバランス賞の認定の取得 | | 1 | 1 | 取得している、又は認定されている | ×1 | |
| | | | 0 | 取得していない、又は認定されていない | | |
| ④ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 | | 1 | 1 | 認定されている | ×1 | |
| | | | 0 | 認定されていない | | |
| カ 障害者雇用に関する取組 | | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
| ① 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%の達成 | | 1 | 1 | 達成している（従業員40人以上）、又は障害者を1人以上雇用している（従業員40人未満） | ×1 | |
| | | | 0 | 達成していない（従業員40人以上）、又は障害者を1人以上雇用していない（従業員40人未満） | | |
| キ 健康経営に関する取組 | | 配点 | 評価 | 評価指標 | 掛率 | 評価点 |
| ① 健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証 | | 1 | 1 | 認定若しくは認証を受けている | ×1 | |
| | | | 0 | 認定若しくは認証を受けていない | | |
| 合計点 | | | | | | |

(満点116点)